

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
平成 26 年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会開催要項

1. 主 旨

全国都道府県スポーツ少年団リーダーの相互研修及び情報交換を通じ、リーダーの資質向上と各都道府県リーダー会及び全国的ネットワークの充実・強化を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議を開催する。

2. 主 催

公益財団法人 日本体育協会 日本スポーツ少年団

3. 後 援

文部科学省（予定）

4. 期 日

平成 26 年 9 月 27 日（土）～28 日（日） 1 泊 2 日

5. 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
Tel : 03-3467-7201

6. 参 加 者

(1) リーダー

各都道府県とも、スポーツ少年団に団員登録している義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者 1 名とし、都道府県リーダー会会長もしくは役員とする。

ただし、都道府県リーダー会会長については指導者登録、または役職員登録をしている者も参加を認める。

また、リーダー会未設置県においては、スポーツ少年団に団員登録している義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者で、リーダーの中核として活動し、将来リーダー会の中心として活躍が期待される者 1 名とする。

なお、都道府県の中にシニア・リーダー資格保有者がいない場合に限り、原則としてジュニア・リーダー資格保有者（義務教育修了者であること）でも参加できることとする。

(2) 育成担当指導者

各都道府県 1 名とし、スポーツ少年団に指導者登録、または役職員登録をしており、都道府県リーダー会において指導的立場にある者又はジュニア・リーダースクール講師および運営担当者とする。

7. 連絡会内容

- ・講義「アクティブ・チャイルド・プログラム」
- ・全体研修会「アクティブ・チャイルド・プログラム」（実技）
- ・全体討論会「アクティブ・チャイルド・プログラムの可能性と課題」
（育成担当指導者・リーダー共通）

8. 参加申込

各都道府県スポーツ少年団は所定の参加申込書により、7月25日（金）までに日本スポーツ少年団宛申し込むこと。

9. 経 費

参加者に対し、次の経費を補助する。

- （1）旅費 …本会が定める旅費規程に基づき支給する。
- （2）宿泊費および食費…日本スポーツ少年団が負担する。

10. その他

- ・参加者は筆記用具及びリーダー会や討論テーマに関する資料を持参すること。
- ・都道府県内で全体討論会のテーマについて活動状況、課題、考えられる対策等を議論し、現状把握および意見の集約を行った上で参加すること。
- ・都道府県の代表として全国会議にふさわしい服装で参加すること。
- ・実技プログラム（軽運動）を行うため、参加者（リーダー、育成担当指導者）は運動ができる服装（※別紙参照）を持参すること。

この研修会は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修となります。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビック(コーチのみ)、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー、プロゴルフ(教師・上級教師)、プロテニス、職業スキーマの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません。テニスの指導者は2ポイントの実績になります。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0（ゼロ） 心でつなぐスポーツの絆